

## 「がん」は身近な病気です

現在、日本人の2人に1人は一生のうち何らかのがんにかかるといわれています。  
がんは、すべての人にとって身近な病気です。

## 「がん」と診断されたら

まずは主治医の説明をよく聞いて、納得して治療を受けることが大切です。主治医が提示した以外にも治療法がないか知りたいときなどは、セカンドオピニオンを求めることもできます。

## こんなときは、京都府がん総合相談支援センターにご相談ください。

京都府がん総合相談支援センターは、京都府が設置しているがんの相談窓口です。  
相談員(保健師、看護師、がん経験者)がみなさまのお悩み解決のお手伝いをします。  
(相談員は全員、国立がん研究センターの相談員研修を修了しています。)

- がんの治療法についての信頼できる情報がほしい。
- セカンドオピニオンを受ける病院選びで迷っている。
- 医療費が心配。
- 患者会の情報がほしい。
- 治療を受けながら仕事は続けられるだろうか? など

\*参考資料を無料で送付することも可能です。



# 京都府がん総合相談支援センター



# 0120-078-394

月～金(祝日を除く) 9:00～12:00  
13:00～16:00



電話相談

予約不要

対面相談

要予約

保健所出張相談

前日までに要予約(京都市を除く府内7保健所で、毎月実施しています。日程はセンターにお問合せください。)

オンライン対面相談

センターホームページのオンライン相談予約サイトから予約してください。

## ～がんと 民間療法～

出展:がん情報サービス(国立  
がん研究センター)

- ビタミン、ハーブ、サプリメント、健康食品など多くの種類がありますが、民間療法はがんそのものへの効果は証明されていません。
- 健康食品、サプリメント、食事療法の影響で、がんの治療ができなくなる場合もあるので、始める前に担当医や医療者に必ず相談しましょう。  
(詳しくは、当相談支援センターにお問い合わせください。)